



2輪車 kaisoku君

藤浪中2年学年通信

NO.4

2019 12/23

令和最初の年越しを迎えます

みなさんにとって、2019年はどんな一年でしたか。年号が「平成」から「令和」に変わり、巷では何かにつけて「令和最初の…」と呼ばれるものがありました。みなさんは「令和最初の年越し」をどのように過ごしますか。家庭で過ごす時間が増えるこの時期に、何か一つお手伝いをしてみませんか。普段の感謝の気持ちを伝える良い機会だと思います。また、新しい年を気持ちよく迎えるために大掃除をする家庭が多いと思います。自分の身の回りをきれいにすることに加えて、それ以外の場所も手伝えるといいですね。来年はいよいよ3年生です。清々しい気持ちで「令和最初の元旦」を迎えられるように環境を整えましょう。

職場体験を経験して

10月16日～18日の3日間で職場体験学習に行きました。職場体験学習を通して、職業観や勤労観を学ぶことができました。体験前は、「働く＝お金をかせぐため」と考えていた生徒も多かったのですが、実際に体験して、働く楽しさや苦勞を知り、またその中で、働く人たちが仕事への生きがいや喜びがあることを実感できました。この経験を、今後の進路の道を考えていくときに生かしていけることを期待しています。



「One Team」は結果だけでなく過程も大事

毎年12月に、その一年の話題を集めた言葉を表彰する「流行語大賞」が発表されます。今年はラグビーワールドカップの日本代表のチームスローガンである「One Team」が大賞を受賞しました。今年多くの方が熱狂し、感動したラグビー日本代表のジェイミー・ジョセフヘッドコーチが2016年の10月に監督就任の時に発表した言葉だそうです。その時のニュースを見てみると、たしかに「One Team」がスローガンになったという記事を見ました。でも、その当時はほとんどの人がこのニュースに見向きもしなかったのではないのでしょうか。それから約3年、ほとんどの人が「One Team」の存在を知らないまま、いざワールドカップの舞台へ。結果はみなさんの知っている通り、日本中に勇気と感動をもたらしてくれました。実際に日本代表の選手達は自分を信じ、仲間を信じ、スローガンを信じ必死に練習し、自分達ならできると思い準備してきたので、強敵に勝った後は堂々たる態度でインタビューに答えていました。

私たちが知る何年も前から「One Team」という言葉のもと、周りの反応に左右されることなく自分達のやるべきことをやってきたラグビー日本代表の選手達は、結果だけではなく、それに至るまでの過程が大事だということを教えてくれているのではないのでしょうか。1年後の進路決定に向けて、今から考えてみても早すぎることはないと思います。

今後の予定

- 1月
 - 7日(火) 授業・給食開始
 - 15日(水) 学習相談日 部活動なし
 - 16日(木) 17日(金) 課題試験
 - ※17日試験後は6限目まで授業があります。
- 2月
 - 7日(金) 学校公開日
 - 13日(木) 14日(金) 学年末試験
 - ※14日試験後は6限目まで授業があります。
 - 25日(火) 3年生を送る会
- 3月
 - 3日(火) 卒業式(2年生も出席します)
 - 6日(金) 薬物乱用防止教室
 - 11日(水) 2年生学年PTA
 - 24日(火) 修了式



SNSにご用心

SNSの使い方に注意をしましょう。個人の名前を出してなくても、誰かに対する誹謗・中傷はやめましょう。また、写真などをアップすることも、できるだけ避けましょう。

